

## 【胃がん検診の助成について】

南大東村の集団健診では、胃がん検診を実施していませんので、胃がん検診は、年に1回、沖縄本島で個人受診してください。沖縄本島で胃がん検診を受診した場合、40歳以上の方には検診にかかった費用（上限10,000円）と渡航費・宿泊費の9割を、39歳以下の方には検診にかかった費用（上限10,000円）を、それぞれ助成しています。

胃がん検診のために沖縄本島に渡航される場合は、下記の【申請方法】のとおり助成を申請してください。

## 【申請方法】

### 対象者

1. 南大東村に住民票のある40歳以上の方（検診費用・渡航費・宿泊費助成）
2. 南大東村に住民票のある39歳以下の方（検診費用のみ助成）

### 助成内容

上記1. の場合は、胃がん検査に係る費用（10,000円上限）と渡航費と宿泊費（1泊あたり上限6000円）の9割

上記2. の場合は、胃がん検診に係る費用（渡航費の助成はありません）

### 申請方法

- ①沖縄本島へ渡航する前に、保健センターの窓口で「胃がん検診・マンモグラフィ検査受診票」を受け取ってください。
- ②沖縄本島の医療機関を受診する際に、「胃がん検診・マンモグラフィ検査受診票」を医療機関の窓口に提出してください。胃がん検診後は、医療機関が記入した「胃がん検診・マンモグラフィ検査受診票」を返却してもらってください。
- ③検診受診後に、次の書類を保健センターの窓口に提出してください。
  - ・医療機関が記入済みの「胃がん検診・マンモグラフィ検査受診票」
  - ・医療機関の領収書
  - ・JA又は郵便局の口座番号のわかるもの（通帳など）、印鑑
  - ・40歳以上の方で宿泊施設を利用した場合は2泊分（前日と当日）の領収書、飛行機または船舶の領収書、搭乗券（搭乗証明書）も提出してください。

申請窓口 南大東村保健センター TEL2-2116

裏面もご覧ください

